

# 野村世界業種別投資シリーズ (世界ヘルスケア株投資)

## 運用報告書(全体版)

第6期(決算日2015年6月29日)

作成対象期間(2014年7月1日~2015年6月29日)

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/株式
信託期間	2009年8月27日から2019年6月28日までです。
運用方針	世界各国のヘルスケア関連企業の株式を主要投資対象とし、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。株式への投資にあたっては、定量分析により銘柄群の絞込みを行った後、各国の医療制度・技術の進展動向等を考慮しつつ、成長性、利益構造、財務内容などの観点からファンダメンタルズ分析を行い、組入銘柄を決定します。また、個別銘柄評価とポートフォリオ全体のリスク特性などを総合的に勘案し、ポートフォリオを構築します。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界各国のヘルスケア関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

## 野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104  
(受付時間) 営業日の午前9時~午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	基準 価 額			ベンチマーク		株組 入比率	株式 先物比率	純資 産額
		税分	込配	み金	期騰	中落			
	円	円	円	%	%	%	%	百万円	
2期(2011年6月28日)	10,163		10	6.5	10.9	98.7	—	374	
3期(2012年6月28日)	10,592		50	4.7	4.2	98.7	—	156	
4期(2013年6月28日)	16,490		335	58.8	60.7	97.0	—	1,171	
5期(2014年6月30日)	20,182		760	27.0	31.6	98.4	—	889	
6期(2015年6月29日)	27,230		1,100	40.4	44.9	98.4	—	1,553	

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

\* ベンチマーク（＝MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・円換算ベース））は、MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・ドルベース）をもとに、当社が独自に円換算したものです。  
 \* MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・ドルベース）は、MSCIが開発した指数で、同指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。  
 (出所) MSCI、ブルームバーグ

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

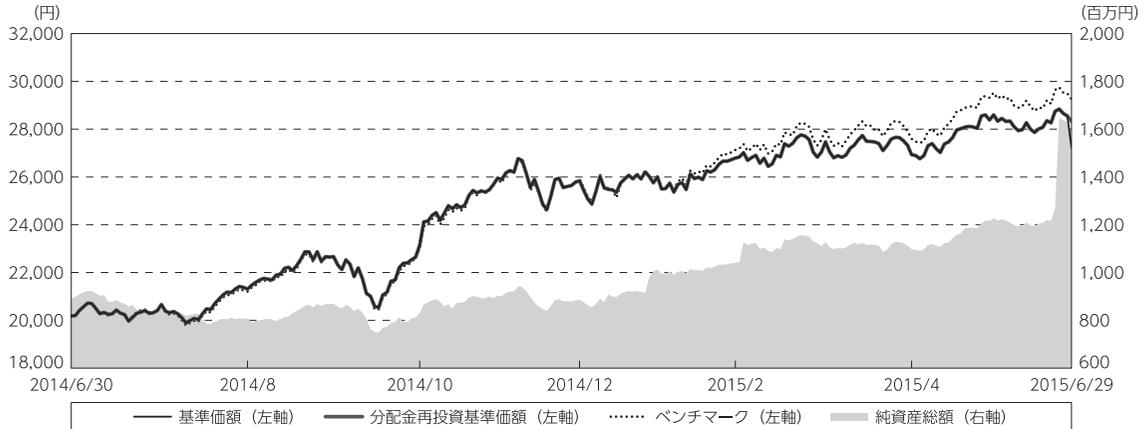
年 月 日	基準	基準 価 額		ベンチマーク		株組 入比率	株式 先物比率
		騰落	率	騰落	率		
	円		%	%	%	%	
(期首) 2014年6月30日	20,182	—	—	—	98.4	—	
7月末	20,662		2.4	2.2	98.6	—	
8月末	21,307		5.6	5.1	98.7	—	
9月末	22,649		12.2	12.1	96.7	—	
10月末	23,143		14.7	13.9	99.5	—	
11月末	25,689		27.3	27.1	98.7	—	
12月末	25,843		28.0	28.3	98.5	—	
2015年1月末	26,005		28.9	28.9	99.2	—	
2月末	26,789		32.7	34.4	99.4	—	
3月末	27,469		36.1	38.7	99.3	—	
4月末	26,929		33.4	36.7	97.8	—	
5月末	28,596		41.7	45.6	96.8	—	
(期末) 2015年6月29日	28,330		40.4	44.9	98.4	—	

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\* 株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



期 首：20,182円

期 末：27,230円 (既払分配金(税込み)：1,100円)

騰落率： 40.4% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2014年6月30日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) ベンチマークは、MSCI All Country World Health Care (税引後配当込み・円換算ベース)です。ベンチマークは、作成期首(2014年6月30日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の主な変動要因

- (下落) ウクライナ情勢の地政学的リスクが懸念されたこと、ユーロ圏の経済指標の悪化が相次いだこと
- (上昇) ウクライナ情勢の緊張緩和期待や、ECB(欧州中央銀行)による追加金融緩和期待が広がったこと
- (下落) 中東情勢の緊迫化や中国景気の成長鈍化観測が強まったこと、欧州景気の減速懸念が強まり、IMF(国際通貨基金)も世界景気の見通しを下方修正したこと
- (上昇) 中国の2014年7-9月期実質GDP(国内総生産)成長率が市場予想を上回ったこと、好調な2014年7-9月期米企業決算発表が相次いだこと、日銀による金融緩和や中国の利下げ実施が好感されたこと
- (下落) ギリシャのユーロ離脱懸念が高まったこと

（上昇）ユーロ圏財務相会合でギリシャ向け金融支援策の4ヵ月間延長が合意されたこと、米国の早期利上げ観測が後退したこと、イギリス総選挙で保守党が単独過半数を獲得したことが好感されたこと

## ○投資環境

期初はウクライナ情勢の地政学的リスクが懸念されたことや、ユーロ圏の経済指標の悪化が相次いだことなどから、世界のヘルスケア株は下落しました。2014年8月中旬以降は、ウクライナ情勢の緊張緩和期待や、ECBによる追加金融緩和期待、FOMC（米連邦公開市場委員会）後のイエレンFRB（米連邦準備制度理事会）議長声明で、金融緩和政策が相当な期間維持されることが明らかとなったことなどを受け反発したものの、中東情勢の緊迫化や中国景気の成長鈍化懸念、IMFによる世界景気見通しの下方修正などから10月中旬にかけて下落に転じました。その後は、中国の2014年7－9月期実質GDP成長率が市場予想を上回ったことや、10月末の日銀による金融緩和を受け世界的な株高となりました。12月以降は、ギリシャのユーロ離脱懸念が高まったことなどから下落する局面もありましたが、米国の早期利上げ観測が後退したことや、イギリス総選挙で保守党が単独過半数を獲得したことが好感されたことなどから上昇基調で推移し、当期において世界のヘルスケア株は上昇しました。為替市場では2014年10月末の日銀による金融緩和実施や、2015年5月中旬以降、米国の年内利上げ観測が根強いことなどから、ドル高・円安が進行しました。

## ○当ファンドのポートフォリオ

### ・株式組入比率

期を通じておおむね高位を維持しました。

### ・期中の主な動き

- （1）地域・国別配分では、イスラエル、イギリスなどをオーバーウェイト（ベンチマークに比べ高めの投資比率）とし、カナダ、日本などをアンダーウェイト（ベンチマークに比べ低めの投資比率）としました。
- （2）業種別配分では、ヘルスケア・プロバイダー／ヘルスケア・サービス株などをオーバーウェイトとし、ヘルスケア機器・用品株やライフサイエンス・ツール／サービス株などをアンダーウェイトとしました。
- （3）個別銘柄では、ジョンソン・エンド・ジョンソン（米国）、ロシュ・ホールディング（スイス）、ギリアド・サイエンシズ（米国）などを上位に組み入れました。
- （4）為替につきましては、ヘッジはしておりません。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

ベンチマーク（MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・円換算ベース））が44.9%の上昇となったのに対して、基準価額は40.4%の上昇となりました。

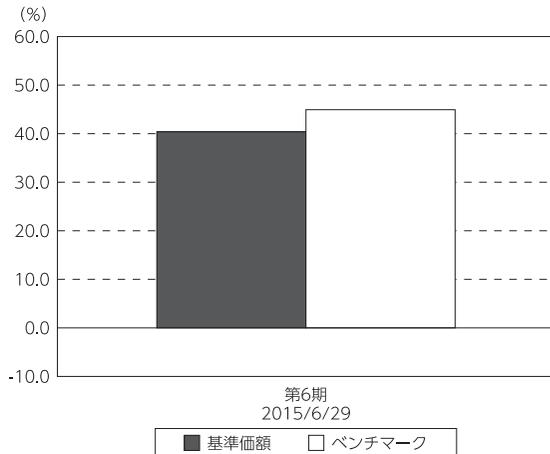
### （主なプラス要因）

- ①地域・国別配分で、株価騰落率がベンチマークを下回った日本やオーストラリアなどをアンダーウェイトとしたこと
- ②業種別配分で、株価騰落率がベンチマークを上回ったヘルスケア・プロバイダー／ヘルスケア・サービス株をオーバーウェイトとしたこと
- ③個別銘柄で、株価騰落率がベンチマークを上回ったギリアド・サイエンシズ（米国）、アメリソースバーゲン（米国）、アムジェン（米国）をオーバーウェイトとしたこと

### （主なマイナス要因）

- ①地域・国別配分で、株価騰落率がベンチマークを下回ったフランスなどをオーバーウェイトとする一方、株価騰落率がベンチマークを上回ったカナダなどをアンダーウェイトとしたこと
- ②業種別配分で、株価騰落率がベンチマークを下回った医薬品株をオーバーウェイトとしたこと
- ③個別銘柄で、株価騰落率がベンチマークを下回ったエレクタ（スウェーデン）などをオーバーウェイトとしたこと

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

（注）ベンチマークは、MSCI All Country World Health Care（税引後配当込み・円換算ベース）です。

## ◎分配金

今期の収益分配金については、基準価額水準等を勘案し、1万口当たり1,100円とさせていただきます。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第6期
	2014年7月1日～ 2015年6月29日
当期分配金 (対基準価額比率)	1,100 3.883%
当期の収益	1,100
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	17,229

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## ◎今後の運用方針

### ・投資環境

- (1) 米国経済は、1－3月期の実質GDP成長率が前期比年率-0.2%と、悪天候や西海岸の港湾ストといった一時的な景気下押し要因もあり、マイナス成長に転じました。もっとも、足元ではISM（米供給管理協会）製造業景況感指数や雇用統計などの経済指標が改善を示しており、米国経済は4－6月期以降、再び回復軌道に戻ると見込まれます。FRBによる利上げの前提となる、労働市場のさらなる改善やインフレ率上昇など、今後発表される経済指標に引き続き注目していきます。
- (2) 欧州経済は、実質的な所得環境の改善やECBの緩和的な金融政策などを背景に底堅い成長を続けると想定されます。6月のユーロ圏消費者物価指数が前年比+0.2%と依然として低水準にあり、ECBは現行の量的金融緩和策を継続すると見込まれます。ギリシャ情勢については、同国政府がEU（欧州連合）の求める緊縮策受け入れの是非を問う国民投票を7月5日に実施するとしたことで、支援協議は一旦決裂する結果となりました。国民投票後のギリシャ政局や再協議の行方などを注視する考えです。

### ・運用方針

- (1) 当ファンドはボトムアップアプローチを重視し、成長性・利益構造・財務内容などの観点から、グローバルにヘルスケア市場をリードしていくことができる企業群に投資します。ポートフォリオ構築にあたっては、地域・国別配分、業種別配分ともに市場の時価総額構成比を意識した配分を行ない、世界のヘルスケア株市場全体の動きを反映したリターンの獲得を目指します。
- (2) 地域・国別配分では、イギリス、スウェーデンなどをオーバーウェイトとする一方、日本、カナダなどをアンダーウェイトとする考えです。
- (3) 業種別配分では、今後の成長余地が相対的に大きいと判断しているヘルスケア・プロバイダー／ヘルスケア・サービス株やバイオテクノロジー株をオーバーウェイトとする考えです。一方、バリュエーション（投資価値評価）に割高感のあるライフサイエンス・ツール／サービス株やヘルスケア機器・用品株はアンダーウェイトとする考えです。
- (4) 銘柄選択にあたっては、主力薬品の特許切れに伴う業績修正の動向、今後の新薬候補の開発動向を検討しながら、配当利回りやバリュエーションが割安な銘柄への投資を重視していく方針です。バイオテクノロジー株については、C型肝炎、多発性硬化症、血液がんなどの分野での新薬登場により売上拡大期待が膨らんでおり、引き続き有望な新薬候補を持つ企業を選別し投資を行なっていく考えです。また、足元で急増している企業の合併及び買収の動向にも注目していきます。

今後とも、引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願いたします。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年 7 月 1 日～2015年 6 月29日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 ( 投 信 会 社 ) ( 販 売 会 社 ) ( 受 託 会 社 )	円 398 (189) (190) ( 19)	% 1.616 (0.770) (0.770) (0.075)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率  ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等  購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等  ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	15 ( 15)	0.061 (0.061)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 )	9 ( 9)	0.036 (0.036)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( 監 査 費 用 ) ( そ の 他 )	35 ( 34) ( 1) ( 1)	0.143 (0.137) (0.003) (0.002)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数  保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用  監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用  信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	457	1.856	
期中の平均基準価額は、24,605円です。			

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2014年7月1日～2015年6月29日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 10	千円 28,644	千株 7	千円 25,230
	アメリカ	百株 464	千米ドル 4,261	百株 313	千米ドル 2,318
外	イギリス	179	千英ポンド 424	45	千英ポンド 111
	スイス	30	千スイスフラン 475	45	千スイスフラン 531
	スウェーデン	227	千スウェーデンクローナ 1,674	—	千スウェーデンクローナ —
国	デンマーク	26	千デンマーククローネ 863	4	千デンマーククローネ 104
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	30 ( 26)	243 ( —)	9	53
	フランス	12	106	31	263

\*金額は受け渡し代金。

\*単位未満は切り捨て。

\*( )内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2014年7月1日～2015年6月29日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,180,373千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	951,064千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.24

\* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2014年7月1日～2015年6月29日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2015年6月29日現在)

## 国内株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
		千株	千株	千円
医薬品 (100.0%)				
アステラス製薬		5.4	10.7	18,650
中外製薬		4.3	1.9	7,885
小野薬品工業		0.5	0.8	10,640
合 計	株 数 ・ 金 額	10	13	37,175
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	3	< 2.4% >

\*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

\*銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する業種の比率。

\*評価額欄の&lt; &gt;内は、純資産総額に対する評価額の比率。

\*評価額の単位未満は切り捨て。

## 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	30	55	279	34,365	ヘルスケア機器・用品
ABBVIE INC	59	71	506	62,318	医薬品
AETNA INC	—	6	78	9,594	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
AMERISOURCEBERGEN CORP	17	22	242	29,795	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
AMGEN INC	29	31	504	62,079	バイオテック/ロジック
BAXTER INTERNATIONAL INC.	24	27	196	24,159	ヘルスケア機器・用品
BECTON, DICKINSON	—	16	227	27,944	ヘルスケア機器・用品
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	—	9	121	14,921	バイオテック/ロジック
BIOGEN INC	4	8	347	42,718	バイオテック/ロジック
BRISTOL MYERS SQUIBB	46	64	432	53,158	医薬品
CIGNA CORP	10	14	235	28,930	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
CARDINAL HEALTH INC	—	12	103	12,693	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
CELGENE CORP	30	40	480	59,041	バイオテック/ロジック
EXPRESS SCRIPTS HOLDING INC-COMMON	48	44	405	49,878	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
GILEAD SCIENCES INC	48	55	657	80,815	バイオテック/ロジック
HUMANA INC	—	3	58	7,211	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
JOHNSON & JOHNSON	81	91	907	111,625	医薬品
LABORATORY CRP OF AMER HLDGS	13	11	133	16,449	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
MEDTRONIC INC	27	—	—	—	ヘルスケア機器・用品
MERCK & CO INC	105	65	382	46,984	医薬品
MYLAN INC	10	—	—	—	医薬品
PFIZER INC	131	152	518	63,700	医薬品
STRYKER CORP	12	20	194	23,937	ヘルスケア機器・用品
TEVA PHARMACEUTICAL-SP ADR	38	64	377	46,358	医薬品

## 野村世界業種別投資シリーズ（世界ヘルスケア株投資）

銘柄	株数	期首(前期末)		当期		業種等
		株数	株数	評価額	価額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
UNITEDHEALTH GROUP INC	37	38	478	58,846		ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
VERTEX PHARMACEUTICALS	—	9	114	14,039		バイオテクノロジー
WELLPOINT INC	7	—	—	—		ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
ALLERGAN PLC	—	14	429	52,779		医薬品
COVIDIEN PLC	14	—	—	—		ヘルスケア機器・用品
MEDTRONIC PLC	—	30	225	27,725		ヘルスケア機器・用品
小計	株数・金額	827	978	8,637	1,062,075	
	銘柄数<比率>	22	26	—	<68.3%>	
(イギリス)			千英ポンド			
GLAXOSMITHKLINE PLC	78	173	237	45,761		医薬品
ASTRAZENECA PLC	40	67	283	54,712		医薬品
SHIRE PLC	5	17	93	18,036		医薬品
小計	株数・金額	124	258	613	118,509	
	銘柄数<比率>	3	3	—	<7.6%>	
(スイス)			千スイスフラン			
NOVARTIS-REG	74	56	529	69,411		医薬品
ROCHE HOLDINGS (GENUSSCHEINE)	20	23	620	81,446		医薬品
小計	株数・金額	95	79	1,149	150,858	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<9.7%>	
(スウェーデン)			千スウェーデンクローナ			
ELEKTA AB-B SHS	—	227	1,196	17,586		ヘルスケア機器・用品
小計	株数・金額	—	227	1,196	17,586	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<1.1%>	
(デンマーク)			千デンマーククローネ			
NOVO NORDISK A/S-B	28	50	1,893	34,393		医薬品
小計	株数・金額	28	50	1,893	34,393	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<2.2%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
FRESENIUS SE & CO KGAA	11	52	310	42,108		ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
BAYER AG	12	19	254	34,441		医薬品
小計	株数・金額	24	71	564	76,549	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<4.9%>	
(ユーロ…フランス)						
SANOFI	44	25	236	32,105		医薬品
小計	株数・金額	44	25	236	32,105	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<2.1%>	
ユーロ計	株数・金額	69	97	801	108,654	
	銘柄数<比率>	3	3	—	<7.0%>	
合計	株数・金額	1,145	1,692	—	1,492,078	
	銘柄数<比率>	31	36	—	<96.0%>	

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

\* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

\* ー印は組み入れなし。

\* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

## ○投資信託財産の構成

(2015年6月29日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	1,529,253	82.2
コール・ローン等、その他	332,011	17.8
投資信託財産総額	1,861,264	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*当期末における外貨建て純資産（1,496,817千円）の投資信託財産総額（1,861,264千円）に対する比率は80.4%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=122.96円、1英ポンド=193.03円、1スイスフラン=131.21円、1スウェーデンクローナ=14.70円、1デンマーククローネ=18.16円、1ユーロ=135.49円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年6月29日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,861,264,310
コール・ローン等	330,598,617
株式(評価額)	1,529,253,953
未収配当金	1,411,570
未収利息	170
(B) 負債	307,332,573
未払金	231,191,520
未払収益分配金	62,774,151
未払解約金	4,528,372
未払信託報酬	8,820,946
その他未払費用	17,584
(C) 純資産総額(A-B)	1,553,931,737
元本	570,674,101
次期繰越損益金	983,257,636
(D) 受益権総口数	570,674,101口
1万口当たり基準価額(C/D)	27,230円

(注) 期首元本額440百万円、期中追加設定元本額394百万円、期中一部解約元本額264百万円、計算口数当たり純資産額27,230円。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額3,831,720円。

## ○損益の状況 (2014年7月1日～2015年6月29日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	15,608,894
受取配当金	15,599,578
受取利息	9,316
(B) 有価証券売買損益	230,353,327
売買益	288,261,011
売買損	△ 57,907,684
(C) 信託報酬等	△ 17,056,281
(D) 当期損益金(A+B+C)	228,905,940
(E) 前期繰越損益金	59,721,450
(F) 追加信託差損益金	757,404,397
(配当等相当額)	( 136,406,204)
(売買損益相当額)	( 620,998,193)
(G) 計(D+E+F)	1,046,031,787
(H) 収益分配金	△ 62,774,151
次期繰越損益金(G+H)	983,257,636
追加信託差損益金	757,404,397
(配当等相当額)	( 136,406,204)
(売買損益相当額)	( 620,998,193)
分配準備積立金	225,853,239

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注）分配金の計算過程（2014年7月1日～2015年6月29日）は以下の通りです。

項 目	第6期
	2014年7月1日～ 2015年6月29日
a. 配当等収益(経費控除後)	14,525,820円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	214,380,120円
c. 信託約款に定める収益調整金	757,404,397円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	59,721,450円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,046,031,787円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	18,329円
g. 分配金	62,774,151円
h. 分配金(1万口当たり)	1,100円

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	1,100円
----------------	--------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合

分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合

分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合

分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

## ○お知らせ

①運用報告書（全体版）について電磁的方法により提供する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2014年12月1日>

②書面決議の要件緩和等に関する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2014年12月1日>

③書面決議に反対した受益者が受託者に対して行う受益権の買取請求を不適用とする所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2014年12月1日>

④デリバティブ取引等に係る投資制限に関する所要の約款変更を行いました。

<変更適用日：2015年3月24日>

## 「野村世界業種別投資シリーズ」(マネープール・ファンドを除く)の お申し込み時の留意点

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日(以下「申込不可日」といいます。)があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2015年6月29日現在)

年 月	日
2015年6月	—
7月	3
8月	31
9月	7
10月	—
11月	26
12月	25、28

※2015年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。

「当ファンドの運用の一部を委託されている米国の投資顧問会社(米国投資顧問会社)は、米国の証券関連法令(「米国法」)の適用を受けています。当該米国投資顧問会社は、米国法を遵守するという限定的な目的で、Arthur F. Bell, Jr. & Associates, L.L.C.(「アーサー・ベル社」)を、当ファンドの受益者の「独立した代理人」に任命しました。アーサー・ベル社は、「独立した代理人」として、米国法で求められている口座明細書やその他の必要な通知を、当ファンドの受益者に代わって当ファンドの受託銀行または保管銀行から受け取ります。アーサー・ベル社が「独立した代理人」としての地位を失うのは、(1)同社が辞任したとき、(2)同社の退任を当ファンドの受益者が承諾したとき、または(3)同社の解任が受益者にとって最善の利益になると独立の第三者が判断したときのみです。アーサー・ベル社が「独立した代理人」に任命されることによって、受益者のみなさまが現在受け取っている当ファンドに関する運用報告書の内容、お知らせ、その他の情報に何ら影響が及ぶものではありません。」